

## 2012 平成の名古屋市民の森づくり in 木曽 事業報告書

【開催日】 平成24年5月12日（土）

【場所】 木曽町福島 戸立町有林

【参加者数】 約230名

【内容】 本事業は、名古屋城本丸御殿復元事業として木曽ヒノキが材料として使用されることから、使用するだけでなく、植栽、育樹をおこない上流域の豊かな自然環境を将来に残そうと、4年前から木曽町町有林で実施しているものです。

当日は晴天に恵まれ、名古屋市から一般市民157名（バス4台）と職員等17名、木曽地域から連合長を含め55名が上下流交流の一環として、名古屋市民の植樹作業や各種体験に協力のため参加しました。

開会式では名古屋市副市長、木曽広域連合長のあいさつ、地方事務所林務課による諸注意、体操がおこなわれました。昨年に引き続き、実際に木を切る場面も見ていただき作業風景をイメージしていただくように、林業士会に依頼をしてチェーンソー伐木を行いました。写真撮影をしたり皆さん興味深げに見ていました。

開会式終了後、各班にわかれ作業説明を行った後、植樹開始となりました。晴天のため順調に作業も進み、またけが人も無く無事終了することができました。

植樹作業終了後、一般コース（80名）の方は南木曽町の天白公園に移動して昼食をとりました。昼食後は、桃介橋周辺を見学したり妻籠宿へ移動して木曽の歴史文化を学んでいました。とことんコース（80名）の方はその場で昼食をとり、その後、残っている植樹箇所での作業を行ったり、除伐等の周辺整備もおこないました。最後に道具の片づけまで行っていただき終了となりました。みなさん木曽のおいしい空気を吸いながら山での作業を楽しんでいただき満足してお帰りになされました。

開会式の様子





植樹等の様子

